

「2024-25 安全報告書」

(令和 6 年度)

会津高原高畠スキー場

高畠ブラックライン A・B 線

高畠ブルーライン

高畠レッドライン

高畠オレンジライン

株式会社 DMC a i z u

1, 利用者の皆さまへ

平素より、会津高原高畠スキー場をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。弊社では「安全の確保」を基本方針の第一に掲げ、全社一丸となって、皆さまに安心してマウンテンレジャーを楽しんでいただけるよう、法令を遵守し安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取り組みと実態について、広くご理解いただきるために公表するものであります。皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社DMC a i z u
代表取締役 遠藤 昭二

2, 安全の基本理念と安全方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。索道安全目標【索道事故0を目指す】を掲げ、代表取締役以下従業員に周知・徹底しております。

（1）安全の基本理念

- 1) 一致団結して輸送の安全確保に努めること。
- 2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守、厳正忠実に職務を遂行すること。

（2）安全方針

- 1) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- 2) 事故・災害が発生した時は、人命救助最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。

3, 索道運転事故等の発生状況とその再発防止措置

今年度も索道事故（人身傷害事故）の発生は無く、無事終了することができました。引き続き従業員一同安全意識の向上を図り、目標達成へ向けて取り組む所存です。

（1）索道運転事故

令和6年度について、索道事故はありません。

（2）災害（地震・暴風雨・豪雪など）

令和6年度につきましては、災害による運休はありません。

強風による運転停止につきましては、安全確保のため状況により実施いたしました。

（3）インシデント（事故の兆候）

令和6年度、国土交通省へのインシデントの報告はありません。

4. 輸送の安全のための取り組み

(1) 人材教育・訓練

当社では、お客様の安全確保に役立つよう、シーズン営業開始前に施設設備の取扱い及び安全運行のための安全教育を実施しています。また、東北運輸局・東北索道協会の研修を受講し、安全の確保に努めています。

- ・令和6年9月3・4日 索道技術管理員等講習会を受講しました。
- ・令和6年9月19・20日 索道技術管理者研修を受講しました。
- ・令和6年12月19日 索道係員、パトロール隊へ安全教育および救助訓練を実施しました。
- ・随時 オープン以降に入社した係員には、入社時に安全教育研修を実施しました。



（2）安全のための投資

安全の維持・向上のため、毎年計画的に施設の修繕・整備を行っております。

【令和6年度修繕及び整備実施事項】

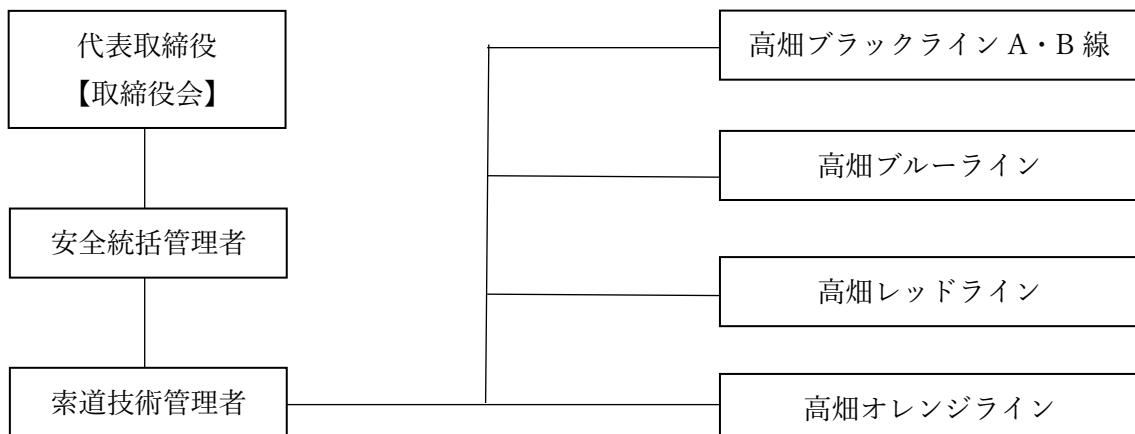
- | | |
|------------------|--|
| ・高畠ブラックライン A・B 線 | 全支柱点検整備・山頂山麓設備点検整備・索条点検・原動機点検整備・全搬器点検整備 |
| ・高畠ブルーライン | 全支柱点検整備・山頂山麓設備点検整備・索条点検・原動機点検整備・全搬器点検整備 |
| ・高畠レッドライン | 索条切詰工事・全支柱点検整備・山頂山麓設備点検整備・索条点検・原動機点検整備・全搬器点検整備 |
| ・高畠オレンジライン | 全支柱点検整備・山頂山麓設備点検整備・索条点検・原動機点検整備・全搬器点検整備 |

5. 安全管理体制

代表取締役をトップに安産管理体制を構築し、各責任者の責任を明確にします。

代表取締役社長	グループ全体の安全を管理し、最終的責任を有する。
常務取締役	現地責任者として安全に関する責任を有する。
取締役支配人 (安全統括管理者)	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の業務を補助する。

【体制図】



6, リフトご利用のお客様へのお願い（リフト乗車時の注意事項）

- 1) リフト乗車時は、係員の指示に従ってください。
- 2) 乗り方・降り方に不安のあるお客様は、係員に申し出てください。
- 3) 乗車中は、搬器から飛び降りたり揺らさないでください。
- 4) 衣類・携帯品などが搬器に巻き付かないようご注意ください。

7, 終わりに

ご利用いただきました皆さまのご協力のもと、無事故でシーズンを終了することができました。来シーズンもより一層の安全を確保するよう下記の整備を徹底し、安全の確保に努めてまいります。

